

## 煩惱具足という「慢性の病」に

早く気づいてほしい。

いくら素晴らしい薬があっても、健康な人には必要ありません。病気ではないのに薬を飲む人はいませんが、一方で病気なのに自分の病気に気づいていない人がいます。早く自分の病気に気づいて薬を飲んでいただけたらと思います。

阿弥陀如来は、私たちの病気を見抜き、唯一私たちの病気が治る薬を届けてくださっています。それが「念仏」という薬です。誰でもすぐに飲むことができますが、飲んでいる人はまだ限られています。それはなぜか。自分が病気であることに気づいていないからです。どんな病気かという点、ざいあくじんじゅうほんのう『罪悪深重煩惱具足の凡夫』という「慢性の病」です。いつも自分中心に生き、縁次第ですぐに怒りや愚痴や欲を起こしている私たちの病気です。この「凡夫」という病人が救われるのは、「念仏」という薬しかありません。気づかない私たちのために、阿弥陀如来は無量の光を照らし続け、我が身の病気を気づかせ、早く念仏の薬を飲むようにとはたらきかけてくださっています。

念仏の薬を飲み、※2 げ無碍の一道を歩みましょう。

※1 具足さまた 十分に備わっていること ※2 無碍さまた 妨げのないこと